

対象施設	(フリガナ)	路線名	架設年次(年)	橋長(m)	幅員(m)	管理者名	行政区域		点検年次	個別施設の状態 (判定区分)	実施時期													補修	更新	撤去	LCC比較の有無 ※架換の場合	対策内容	対策費用(千円)	
							都道府県名	行政区名			【凡例】点検済み：○、設計：□、修繕：■、次回点検：◎																			
											H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8								
物見橋	モノミ	直理用水路東線	1976	7.5	3.0	山元町	宮城県	鷲足	H28	Ⅲ		○				□	■◎								○			—	防護柵、地覆補修	2,000
東橋	ヒガシ	牛橋豊田東線	1966	14.0	3.0	山元町	宮城県	牛橋	H28	Ⅲ		○				□	■◎								○			—	防護柵、地覆補修	3,000
内堀古橋	ウチノコ	山下内堀線	1953	3.0	3.3	山元町	宮城県	山下	H28	Ⅲ		○				□	■◎								○		—	橋台、地覆修繕、(更新の検討)	2,000	
新山2号橋	ニウヤマ	山寺新山線	1981	2.3	4.5	山元町	宮城県	山寺	H28	Ⅲ		○				□	■◎								○		—	防護柵、床板、下部補修	500	
南原橋	ミナハラ	山寺の場線	1972	4.3	4.2	山元町	宮城県	山寺	H28	Ⅲ		○				□	■◎								○		—	防護柵、主桁補修	2,000	
田中橋	タナカ	浅生原新井田西線	1983	7.2	5.0	山元町	宮城県	浅生原	H28	Ⅲ		○				□	■◎								○		—	床板、橋台補修	2,000	
真庭橋	マニワ	真庭下郷線	1938	3.4	5.1	山元町	宮城県	真庭	H29	Ⅲ			○			□	■◎								○		—	防護柵、主桁、橋台補修	3,000	
堂殿橋	ドウテン	真庭下郷線	1961	16.1	6.5	山元町	宮城県	下郷	H29	Ⅲ			○			□	■◎								○		—	遠端拡幅、主桁、支承、橋台補修等	15,000	
烏石橋	カラスイシ	中山烏石線	1958	8.0	4.0	山元町	宮城県	中山	H30	Ⅲ				○		□				■◎					○		—	防護柵、主桁、橋台補修	21,000	
大力橋	オホチカラ	花釜牛橋線	1987	13.5	8.8	山元町	宮城県	花釜	R1	Ⅲ	○					□	■			◎					○		—	橋台、床板修繕	38,000	
焼山下橋	ヤキヤマノ	大平館の内線	1973	2.0	2.6	山元町	宮城県	大平	R2	Ⅲ					○		□									○				12,000
熊坂橋	クマザカ	浅生原熊坂線	1973	4.3	3.9	山元町	宮城県	浅生原	R2	Ⅳ					○	□				更新				◎		○	有		25,000	
中山橋	ナカヤマ	中山線	1971	6.0	5.8	山元町	宮城県	中山	R1	Ⅱ				○			□							◎		○		主桁・床版、下部工(予防)	10,000	
涌沢1号橋	ウケザイゴ	山寺涌沢線	1977	5.3	7.9	山元町	宮城県	山寺	R2	Ⅱ					○		□							◎		○		下部工(予防)	10,000	
下大沢橋	シモオホザワ	浅生原内手線	1962	3.6	3.5	山元町	宮城県	浅生原	R2	Ⅱ					○		□							◎		○		主桁、下部工(予防)	13,000	
豊橋	トヨ	牛橋豊田西線	1966	14.3	3.0	山元町	宮城県	牛橋	H28	Ⅲ		○					◎	□							○			主桁、下部工(予防)	5,500	
後原橋	ウシハラ	中山合芦線	不明	2.8	3.1	山元町	宮城県	中山	H30	Ⅲ				○												○		撤去	8,000	
中島橋	ナカシマ	中浜中央線	1929	21.6	5.5	山元町	宮城県	中浜	H26	Ⅲ																○		撤去	9,000	
磯作橋	イソノ	磯作東線	不明	4.6	5.0	山元町	宮城県	磯	H26	Ⅲ																○		撤去	23,000	
磯浜橋	イソハマ	磯作西線	1934	5.9	4.2	山元町	宮城県	磯	H30	Ⅲ				○												○		撤去	3,000	
内堀古橋	ウチノコ	山下内堀線	1953	3.0	3.6	山元町	宮城県	山下	R3	Ⅲ										□	更新	◎			○				45,000	
山寺金田橋	ヤマテ	山寺花釜線	1960	5.3	3.7	山元町	宮城県	山寺	R3	Ⅲ						○					□	■◎			○			下部工、伸縮装置、高欄・防護柵、地覆、主桁	9,000	
中花橋	ナカハナ	花釜小谷地線	1967	14.6	3.5	山元町	宮城県	花釜	R3	Ⅲ						○					□	■◎			○			下部工、伸縮装置、高欄・防護柵、地覆	28,000	
観音橋	カンノン	笠野天王川北線	1964	9.8	3.5	山元町	宮城県	笠野	R3	Ⅲ						○					□	■◎			○			伸縮装置、高欄・防護柵、地覆	20,500	

計 画 期 間 ・定期点検(5年に1回)サイクルを踏まえ、予防保全型、対処療法型の修繕等を考慮し計画期間を設定

(平成27年度～令和8年度)

優 先 順 位 の 考 え 方 ・点検結果に基づく施設全体の判定区分でⅣ、Ⅲ判定を優先的に補修

- ・Ⅱ判定でも道路重要度により優先的に補修
- ・部材ごと重要部材の損傷が著しい橋梁を優先
- ・緊急輸送道路や跨線橋、跨道橋を優先的に補修